

報道機関各位

熊本大学

**くまもと在来種研究会オープニング・イベント
－「第1回在来種フォーラム」－を開催！**

熊本大学では、地域に古くから根ざしてきた作物や有用植物の保全・普及を目的とした「くまもと在来種研究会」を設立します。

この度、オープニング・イベントとして、熊本大学地域創生推進機構、大学院薬学教育部、薬学部附属薬用資源エコフロンティアセンターの主催で「第1回在来種フォーラム」を下記のとおり開催いたします。

今回のフォーラムでは、全国で再評価されている「伝統野菜」や在来種についての講演を行うと共に、熊本で在来種保全に関わってきた民間の方を交えた討論を行い、熊本での在来種の保全や普及の在り方について、会場の皆様と共に議論していきます。

ついては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしく願いいたします。

記

日 時：平成28年3月17日（木）13：00～17：00（開場12：00）

場 所：熊本大学 大江キャンパス 薬学部総合研究棟2F 多目的ホール
（熊本市中央区大江本町5-1）

対 象：どなたでも

参加費：無料

申込方法：別紙申込書をFAXしてください（平成28年3月10日（木）締切）

申込先（FAX）：096-342-3095

※詳しくは別紙チラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】

熊本大学地域創生推進機構

地域創生推進室 担当：富吉

TEL：090-9875-0254

くまもと在来種研究会
オープニング・イベント

第1回

在来種

地域に古くから根ざしてきた作物や
有用植物の保全・普及を目的とした
研究会を設立します。

フォーラム

要予約
入場無料
当日参加も可

2016年

3月17日(木)

13:00 ~ 17:00 (開場 12:00)

熊本大学 大江キャンパス
薬学部総合研究棟 2F 多目的ホール
(熊本市中央区大江本町5-1)

対象：一般市民、農業関係者、行政関係者、大学教職員、学生等

お申し込み・お問い合わせ
熊本大学地域創生推進室(富吉)

FAX:096-342-3095

E-mail: tomiyosi@kumamoto-u.ac.jp

基調講演1

「次世代に伝統野菜を継承するために」

大竹 道茂 氏 (江戸東京・伝統野菜研究会 代表)

基調講演2

「植物学から見た作物

～在来品種の多様性保全とその重要性～」

田中 伸幸 氏 (国立科学博物館・植物研究部 研究員)

主催：熊本大学地域創生推進機構、熊本大学大学院薬学教育部、
薬学部附属薬用資源エコフロンティアセンター
後援：NPO 法人 熊本県有機農業研究会、ひご野菜ブランド協議会
協力：(一財)都市農地活用支援センター
青山光一氏 (熊本市農水商工局)
林田安生氏 (在来種利活用推進アドバイザー)
宮本健真氏 (リストランテ・ミヤモト)
持田成子氏 (シニア野菜ソムリエ)

文部科学省
地(知)の拠点

くまもと在来種研究会 第1回 在来種フォーラム

プログラム

13:00 開会挨拶 富吉 満之 (熊本大学地域創生推進機構 特任准教授)

13:05 基調講演 1 「次世代に伝統野菜を継承するために」
大竹 道茂 氏 (江戸東京・伝統野菜研究会 代表)

14:20 休憩

14:30 基調講演 2 「植物学から見た作物
～在来品種の多様性保全とその重要性～」
田中 伸幸 氏 (国立科学博物館・植物研究部 研究員)

15:45 休憩

15:55 総合討論
大竹 道茂 氏
田中 伸幸 氏
宮本 健真 氏 (レストランテ・ミヤモト オーナーシェフ)
荒木 備伸 氏 (株式会社九州ブランド農業 取締役)
ファシリテーター 渡邊 高志 (熊本大学薬学部 教授)

16:55 閉会挨拶 甲斐 広文 (熊本大学薬学部長)

参加ご希望の方は、下記にご記入の上 FAXにてお申込みください。
E-mailでのお申込みも受付けております。



第1回 在来種フォーラム参加申込書

申込み締切日 **3月10日(木)**

申込者氏名	ふりがな	
勤務先・所属団体		
連絡先	TEL	
	E-Mail	
参加者名		

お申込み先 熊本大学地域創生推進室(富吉) FAX:096-342-3095 E-mail: tomiyosi@kumamoto-u.ac.jp